

2008 年度

科目名 医療管理学	対象学科・学年 人間社 2 回生	担当者 亀井 安子
授業テーマ 医療事務資格に必要な解剖生理学の基本と薬の作用の基本を学びます。		
授業の概要と目標 解剖生理学は医学の基本になる学問で、医学関係で働く人は必ず習得しなければならない学問です。 この中で解剖学では人体の構造を把握し、生理学ではその機能を理解します。基本的な薬の作用や法令による取扱、用語などを学びます。講義とビデオを見ながら授業を進め、ビデオではレポートを提出します。		
評価方法 1. 出席を重視します。2. 授業後のレポートの提出（ビデオ）3. 授業最終日テスト以上を総合的に評価します		
テキスト 医療保険事務 医学一般 医療管理学	著者 神津康雄	出版社 (財) 日本病院管理教育協会
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 第 1 週 オリエンテーション (授業の方向性・資格説明・授業内容・評価等) 第 2 週 体の構造 (骨格系・筋肉系ほか) ビデオ 第 3 週 循環器系 (血管・リンパほか) 第 4 週 循環器系 (リンパ・心臓ほか) ビデオ 第 5 週 呼吸器系 (喉頭・気管・肺ほか) 第 6 週 消化器系 (口腔・胃ほか) ビデオ 第 7 週 消化器系 (肝臓・すい臓・栄養素ほか) 第 8 週 泌尿器系 (腎臓・内分泌ほか) 第 9 週 神経系 (自律神経ほか) 第 10 週 感覚器系 (視覚・嗅覚・一般感覚ほか) 第 11 週 病理の概要 (病変ほか) 第 12 週 病理学と臨床医学 第 13 週 薬理概論 (薬の作用ほか) 第 14 週 薬理概論 (麻薬と麻酔薬・薬物療法ほか) 第 15 週 テスト		